

平成 25 年度一般社団法人島根県作業療法士会 第 1 回理事会

平成 25 年 6 月 2 日 (日) 12:00-14:00

あすてらす 3F 会議室

参加：泉、楠田、小林、森脇繁、櫻井、中林、関、河野茂、白鹿、小林成、石倉、石川、吉岡、堀江、川上、秋吉、片山 (ob)、田中 (ob)、

新理事委嘱状交付式

会員証の未発行分について順次発送対応を行う (承認)

山口かずゆき応援カード 日本作業療法士連盟からの依頼

専門部会の検討 今後具体の検討を (承認)

6 月末日 各部部長は委嘱部員名簿提出をお願いします。

経口摂取支援協議会報告(祝部、田中)

5/30 歯科医師会館 協議会に参加

作業療法士会より講師選任依頼を計画 (秋までに OT 会としての案を)

平成 25 年度理事会予定 (承認)

第 2 回理事会 平成 25 年 7 月 14 日(日) 9:00- 7/8 (月)議案締切

各種必要フォーマットを各理事に送付する

各部の事業方針について添付する 3 月 3 役会の議事録を参照されたい

第 3 回 25/9/7 (土) 14:00 たきコミュニティセンター

第 4 回 25/11/2 (土) 14:00 たきコミュニティセンター

第 5 回 26/1/18 (土) 14:00 たきコミュニティセンター

第 6 回 26/3/1 (土) 14:00 たきコミュニティセンター

第 7 回 (臨時) 26/5/10 (土) 14:00 たきコミュニティセンター

財務部 各部は月末 31 日までの領収書を翌月 5 日までに送付すること

各部の財務担当者を配置し財務部協力を各部にお願いしたい

地域リーダー養成研修 参加報告 (祝部)

平成 25 年 5 月 16 日、17 日 (東京) 訪問リハ研修体制を検討

中央と各県の連携について

今後の事業方針について会員周知の方策をとること

県内の実情把握や到達目標を明示すべきではないか

議事記録) 小林

一般社団法人島根県作業療法士会 第2回理事会 議事録

日時 平成25年7月14日(日) 9:00~11:00

会場 多伎コミュニティーセンター

参加 泉靖、楠田、吉岡、白鹿、石倉、小林成、石倉、中林、堀江、秋吉、河野、石川

委任状 8通 理事会成立

事務局連絡 退会届 6件 変更届 5件 入会届 19名 会員数 392名 (7/11)

協議事項

各種士会担当理事研修会及び会議参加報告

各部今年度事業企画の検討

<報告事項>

○高次脳機能障害者支援パワーネットワーク会議参加報告 (小林央)

都度研修会情報等を会員へ周知する

○平成25年度 第1回島根県介護予防・評価支援委員会参加報告 (森脇伸哉)

①市町村介護予防事業への支援 ②自立支援に向けた生活リハビリテーションの実践の2本柱について『平成24年度の取り組み』→『今後の課題』→『平成25年度の取り組み』として事業が計画された

市町村(保険者)への支援及び普及啓発

効果的な「市町村介護予防事業」実施に向けた支援のために介護予防推進研修会(2回)

「介護予防・日常生活支援総合事業」の円滑な導入にむけた支援のために研修会、意見交換会、市町村への支援などを実施。自立支援に向けた生活リハビリテーションの実践として、介護予防・リハビリテーション人材育成研修(第1回~第3回)、リハビリテーション推進交流会(仮称)

○第4回訪問リハビリテーション地域リーダー会議参加報告(祝部)

訪問リハ地域リーダー会議報告は別途会員あてにHPを通じて報告済

概要は第1回理事会で報告済。今回は改めて報告様式で提出されたため、一応再掲とした。

今後の方向性を担当理事(祝部)に確認し次回再度報告を依頼(今後どう進めるか)

○平成25年度第1回島根県経口摂取支援協議会参加報告(田中哲成)

26年3月に向けた研修会講師を当士会が推薦する 会議概要は第1回理事会で報告済

今回は改めて報告様式で提出されたため、一応再掲とした。

○平成25年度都道府県作業療法士会連絡協議会参加報告(楠田)

リーダー養成研修(平成24年度実施)の予算は今後はなし→有益であり各士会単位で継続してはどうか。中国支部長交代 山口県士会白澤氏 → 岡山県士会檜原氏

神戸学会の案内。広島県士会サッカー大会の情報提供

都道府県士会協会役員合同研修会平成25年7月27,28開催予定(中林理事/小林事務局長)

WFOT発表演題3024題→2800題まで絞る。平成25年8月から参加募集 5000名予定

一般財団法人ライフ・プランニング・センター がんのリハビリテーション研修情報

<http://www.lpc.or.jp/reha/>

I T機器レンタル事業 協会福祉用具部事業の紹介

○平成 25 年 7 月 1 日福祉・介護人材確保対策ネットワーク会議参加報告（楠田）

保育士、老人福祉施設会長、教育委員会、労働局が参加。

人材確保について高校生や中学生に対し介護の体験を企画

200 人程度参加希望があった。追跡調査は未実施。今後も継続して実施予定

介護福祉士試験が松江市でも受験可能となった

○島根県社会福祉協議会 職場研修サポート事業について（小林成） 継続審議

平成 25 年 9 月 1 日(日) 9:00~12:00 美郷町社会福祉協議会

No.32 援助に有効なコミュニケーション（利用者・家族との関係を築くためのコミュニケーション技術の向上を図る。）講師：楠田理事依頼済 派遣の継続性を考慮し板倉監事同行予定とした。今後他の依頼に対して派遣人材を確保するための手段を検討する

<協議依頼>

○喀痰吸引にかかわる講習会 ディスポ手袋等研修備品にかかわる費用負担を参加費に上乗せしてもよろしいか 参加費 ¥3,000 前年比+1,000 円 承認

昨年度受講を断った今年度優先参加者には別途説明を行うこととする

○作業療法普及啓発事業を平成 25 年度も実施する 承認

会場は松江イングリッシュガーデンとする 承認

事業部より提出された事業広告チラシの運用について 承認

○渉外部県庁訪問事業 役員改選のご挨拶状を送付してよろしいか 承認

三役以下は「理事」で50音順とする

送付先 については渉外部で再協議し報告すること

○渉外部事業として作業療法普及啓発に協力参加

記念品（食品）の作成を計画してもよろしいか 承認

○役員改選のお知らせ 事務局作成し広報部のおおはいごんに同封し 承認

他県士会及び協会には通知予定（7月末）おおはいごとともに印刷予定

○生涯教育部現職者共通 2 会員周知は三役了解を得て実施済 承認

○学術部 30 周年記念誌の概要を検討 継続審議

挨拶に加え、他団体からのメッセージ等企画の再検討を行うこと。各理事よりアイデア募集

○学術部 学術資料貸出の送付費用は閲覧希望者負担としてよいか 承認

○学術部 生活行為向上マネジメント全国推進会議の参加者推薦を以下のとおりとする
推進委員 宇都宮賢一（島根リハ学院）

研究協力者 高橋里佳（介護領域候補）小林央（医療領域候補）

全国推進会議参加費用は協会負担（補助金）

士会内での研修会参加費を 1,000 円とする 2 回開催予定

○財務部

各部は毎月末日に領収書をまとめて財務部へ送付すること。領収書立替払い分返金については個人口座への返金可能 各理事は口座を財務部へ連絡すること 承認

ヤマダ電機にて法人カード作成。各部で電気店購入を要す場合は財務部連絡を行うこと。

生涯教育部にて研修会及び理事会用プロジェクターを整備 承認

次回理事会 平成 25 年 9 月 7 日（土）14：00～ 多伎コミュニティーセンター とする

一般社団法人島根県作業療法士会 平成 25 年度第 3 回理事会

会場 多伎コミュニティセンター

日時 平成 25 年 9 月 7 日 14:00-16:00

参加 泉、楠田、小林央、石川、石倉、白鹿、宇都宮、中林、石田、河野、森脇繁、
秋吉、関、小林成、吉岡 委任状 櫻井、

会長挨拶

益田津和野、江津浜田 島根西部地域の豪雨災害会員安否確認 お見舞い申し上げます

言語聴覚士会 (会長代行 安来市立病院門脇氏) より連絡あり

作業療法普及啓発事業の取材 NHK より

松が丘病院 院長先生 訃報連絡について

山口議員 当選のあいさつ受付について

会員人数 395 名 (25 年 9 月 1 日時点)

報告)

会員管理システム講習会参加報告 今後運用について検討 (小林)

普及啓発事業報告 (小林成、小林央、中林)

生活行為向上マネジメント研修会 10 月 6 日 出雲 開催募集 学術部

喀痰吸引にかかわる講習会 10 月 13 日 出雲 開催募集 事業部

7 月 28 日、29 日協会士会合同研修会に参加 (中林、小林)

災害リハビリテーションコーディネータ研修 益田赤十字大賀氏参加依頼

在宅医療情報連携ワーキング (島根県) 飯塚、毛利氏参加依頼

協議)

渉外部 4 団体交流会 参加者を事務局へ連絡 (小林成) 【承認】

職場研修サポート事業の講師派遣について (小林成、楠田) 【継続検討】

講師選定の方法について 事業の対応そのものについて

※作業療法士会として対応できるテーマを明確化すること (泉)

所属の許可と保険等の後方支援検討

再度協議を要する まずは(※)について早急なる検討を。

学術部 30 周年記念誌について (中林) 【承認】

30 周年記念誌編集委員会を設置し編集委員長として森脇伸哉氏へ打診する

組織について次回理事会で再協議

倫理対応について

協会から依頼のあった士会倫理担当者は事務局 (小林) が 対応することとした【承認】

別途、倫理に関する士会内の体制について次回理事会で協議（事務局）
福利厚生部より個人補償の保険（協会団体割引のもの）会員の活用周知を勧める

次回理事会

日時 平成 25 年 11 月 2 日（土） 14：00-16：00

※生涯教育部からの生涯教育制度推進会議参加後の復命研修（理事）を行う場合は 30 分
繰上げ（13：30～）を計画

会場 多伎コミュニティセンター

| | | |
|------|------|---|
| 協議事項 | 渉外部) | 職場研修サポート事業 |
| | 事務局) | 倫理委員会機能について 第 8 回島根県作業療法学会について |
| | 学術部) | 30 周年記念誌編集委員会について |
| | 教育部) | 生涯教育制度推進会議参加報告 現職者研修等企画、実施について 生涯教育制度広報について |
| | 福利部) | 福利厚生事業と個人保障制度（協会）の会員周知について |
| | 財務部) | 未収金取扱い及び督促について、上半期決算報告 |

その他、各部からの報告を行います。事前資料等を周知必要な場合は事務局まで
理事会資料締め切りは 10 月 28 日（月）18：00 とします。締切厳守をお願いします

島根県作業療法士会平成 25 年度第 4 回理事会議事録

出席者：泉、楠田、小林央、吉岡、小林成、石倉、中林、関、河野、白鹿、森脇、宇都宮、石川、田中（経口摂取） 委任状事前提出 4

報告)

- 生活行為向上マネジメント研修会開催報告
- 喀痰吸引に関わる講習会開催報告
- 生涯教育制度推進委員研修会概要報告
(次回川上理事担当で理事会前 30 分で復命研修を開催すること)
- 4 団体交流会開催報告
- 経口摂取支援協議会参加報告 こなん HP 田中哲成
士会から座長の選出：楠田理事を推薦
受付：田中哲、後進育成を考慮し同伴者検討
東嶋美佐子先生へ予定確認（楠田）→都合により推薦他者紹介となる 調整継続

協議依頼)

- 次年度中国地区生活行為向上マネジメント症例発表会参加について 宇都宮推進委員承認 学術部で 26 年度予算計上すること 推進委員、研究協力者 2 名 及び諸経費
 - 生涯教育制度を示す HP 掲載の検討（教育部 森脇）承認
必要な企画を取りまとめ、必要経費及び具体的内容を次回理事会に挙げる
 - 県学会について
口述発表 10 分 質疑応答 5 分 充実した協議をしていただくため
手土産代について 承認
学会運営上の必要備品の購入について 承認
会員からの多くの演題が提出されるよう検討を継続したい
マニュアルの改訂、査読体制の見直し、学会と理事会の役割について次回理事会で協議
 - 福利厚生部会員交流企画は総会後に懇親会を企画する 承認
アンケート等のアイデア収集を試みてみてはどうか
 - 30 周年記念誌について
執筆依頼の検討
学術集会から学会に：陶山氏 法人化：森脇氏 44 回全国研修会：小林
20 周年記念誌以降の事業掲載と年表としての設立からの流れを掲載してほしい
 - 倫理委員会の設置と業務分掌について 3 役検討し再度理事会報告を行う
 - 協会特別表彰について 3 役検討を行うこととする
 - WFOT 寄付について 隣県県士会に確認 事務局
- 次回理事会 平成 26 年 1 月 18 日 (13:30)14:00-16:00 たきコミュニティセンター

平成 25 年度第 5 回理事会

会 場：たきコミュニティセンター

参 加：泉、楠田、関、河野、石田、中林、宇都宮、石倉、吉岡、川上、小林

委任状：石川、堀江、祝部、櫻井、小林成、白鹿、森脇繁

13:30～生涯教育制度勉強会（川上生涯教育部長）

生涯教育制度概要説明

会員への周知と認定作業療法士取得への支援を継続すること

14:00～

<報告>

生涯教育部 現職者共通研修開催報告（川上）

学術部 30 周年記念誌経過報告 全施設への施設紹介提出依頼を進める（中林）

福祉人材確保対策ネットワーク会議 報告（楠田副会長）

第 8 回島根県作業療法学会報告と協議（松江橋北吉岡・石田）

○学会マニュアルの改訂

第 8 回（25 年度）にマニュアル及び関連文書の更新を実施。第 8 回県学会分をもって引き継ぎ、加筆更新し運用継続する（司会原稿、講師接待、必要備品等の資料）

○後援、広告依頼について 広告の積極的募集を行わない

○備品、消耗品の必要備品を購入し次年度以降引き継ぎ活用いただく

○学会参加費の検討

学会運営規定参照 会員／非会員／学生 を定める 一般は徴収しない（資料代のみ請求）

○学会実行委員人件費について 実行委員からの参加費徴収は行わない

○その他

今後も士会全体で研究発表の促進に注力をする

査読委員及び基準の明示を進める 例：主 1 名・副 2 名 領域ごと

→石倉理事に基準等の参考資料を検索依頼（次回再協議）

→査読委員選任基準について三役協議を予定する

<協議>

学術次年度事業計画（学術誌）承認 査読委員と査読項目について 担当依頼

保険部協議依頼（出張） 承認

広報部ホームページ改変について

生涯教育制度の理解、福祉用具相談窓口についても今後検討する

機関紙の HP 掲載は個人情報にかかわる新人紹介等については掲載しない 承認

事務局より WFOT リンクについて 対応を HP 業者と検討する

第 6 回理事会 たきコミュニティセンター 平成 26 年 3 月 1 日 14:00～ 予定

三役会を 1 月下旬に開催し、各部の次年度計画に対する助言を検討する

平成 25 年度第 7 回理事会 14:00-17:00

会 場：たきコミュニティセンター

参加：泉、吉岡、石川、堀江、河野、川上、小林成、森脇繁、中林、石倉、石田、宇都宮、
小林央 委任状：桜井、関

(報告及び協議事項)

30 周年記念誌報告 (中林/瀬上委員長)

事業ごとのデータ蓄積と総会資料の整備について課題であった 承認

生活行為向上マネジメント報告 (中林) 浜田会場 #MTDLP 会員周知を進める 承認

MTDLP (広島) お知らせ (宇都宮) #MTDLP 会員周知を進める 承認

第 9 回県学会報告 (事務局/篠崎学会長) 承認

口述、ポスターによらず現職者共通研修に読み替えることができる

口述、ポスターによらず査読とポイント付与を行う

学会講師 (医師) 謝金の取り扱いについて

規約規定に準じ、第 4 条該当事案として取り扱う

学会口座の開設と運用について 財務が管理する専用口座を持つこととした
査読とその運用について (事務局) 承認

確認、運用開始 査読期間等設定を担当部で行う

保険部研修会報告 伝達講習と障害者総合支援 (石田) 承認

改正精神保健福祉法に関する研修企画会議に秋吉保険部長参画 承認

中国地区災害研修報告 (事務局/大賀) 承認

災害リハコーディネータ研修報告 (事務局/大賀) 承認

今後島根リハ研の中で連携協議 参画計画

功労表彰協議依頼 (事務局) # 今年度当該会員なし 承認

事業部事業報告と事業計画 承認

一泊研修の名称と参加費 懇親会費設定について

新入会の会員を中心に学ぶべき課題を示し、研修と懇親を交えて開催する

対象を明確化するとともに 3 部取りまとめを決めること →事務局

協会より現況調査報告 # 事務局対応

中国地区サッカー大会 (事務局)

士会 HP について XP サポート終了と Ver アップ作業に取り掛かる 承認

渉外部事業報告、事業計画 (小林成) 承認

次回 総会と第 1 回理事会

平成 26 年 6 月 1 日 (日) 10:00-12:00

第 1 回理事会 14:00 - 15:00

あすてらす